

令和元年度

「いじめ防止シンポジウム」

わたしたちのフー！
 一、わたしたちは、暴力やいじりなど、人の嫌がることをしません。
 一、わたしたちは、SOSを見て見ぬふりをしません。
 わたしたちのイエス！
 一、わたしたちは、「うれしいこと」を相手にします。
 一、わたしたちは、大人、先生、友だちに相談します。

さいたま市 PTA 協議会
いじめ防止スローガン
みんなで子育て よく見て、よく聞き、よく話そう！
 見逃しません、子どもの小さな変化
 ためらいません、子どもとの対話
 連携します、家庭・学校・地域

青少年育成さいたま市民会議
いじめ防止のための五ヶ条
 一 地域の子どもたちが心身ともに健全に過ごせる環境づくりを推進します
 一 地域であいさつの輪を広げ、子どもたちに喜んで声をかけます
 一 地域住民同士がつながりを深める行事や活動を通して、子どもたちの社会性をほぐします
 一 いじめは絶対に許されないという意識をもち、地域全体で子どもたちを温かく見守ります
 一 子どもたちの健全育成に向けた啓発活動を積極的にに行い、地域で子どもたちを守ります



令和元年度「いじめ防止シンポジウム」の様子

しゅし
【趣旨】

市内小・中・高等・中等教育・特別支援学校の児童生徒代表、
 大学生、教職員、保護者、地域団体、関係行政機関が一堂に会し、
 市を挙げて、いじめの防止に向けた取組やさいたたま市子ども会議の
 話合いの内容をもとに、いじめを起こさせない、見逃さない環境づ
 くりについて考えます。

主催 さいたま市、さいたま市教育委員会

後援 さいたま市PTA協議会、青少年育成さいたま市民会議

日時 令和元年8月19日（月）13：30～16：00

会場 市民会館おおみや 大ホール

出席者 市内小・中・高等・中等教育・特別支援学校の児童生徒代表、
大学生、保護者、教職員、地域団体、関係行政機関の代表者

プログラムの紹介

＜総合司会・進行＞ 市立大宮北高等学校 代表生徒 3名

開会行事

市立ひまわり特別支援学校の代表生徒
による開会宣言



1 はじめに 「いじめ防止シンポジウム」について考える

総合司会・進行を務める市立大宮北高等学校の代表生徒が、「いじめ防止シンポジウム」の開催意義や歴史について説明を行いました。



2 いじめの防止に向けた代表校による取組の報告・発表

児童生徒が主体となって行っている、いじめの防止に向けた実践的な取組について報告・発表しました。

○平成30年度 全国いじめ問題子供サミット参加報告
市立海老沼小学校・市立第二東中学校



3 令和元年度さいたま市子ども会議報告

○令和元年度さいたま市子ども会議から、
「SNSによるいじめをなくすための指針」を発表しました。

【We Can Do It ! みんなでつくろう優しい環境】

- 1 SNSの危険性を理解し、家族でルールを決めよう！
- 2 ひとりで悩まず「SOS」で解決しよう！（S：先生 O：大人 S：相談窓口）
- 3 相手のことを考えて、自分の気持ちが伝わるメッセージを発信しよう！
- 4 SNSを正しく使うことができる、仲間づくりをしよう！



4 中学生による演劇の発表

ちゅうがくせい えんげき はっぴょう
植竹中学校演劇部による演劇「夏芙蓉」

こうこう そつぎょうしき お しんや きょうしつ
高校の卒業式を終えた深夜の教室。
すえつぐちづる よしだまいこ くろかわ たまいゆり
末次千鶴、吉田舞子、黒河サエ、玉井由利の4
人の生徒が、思い出話に花を咲かせる様子
とお ひと ひと を通して、人と人とのかかわり、そして、「生きる」というメッセージを迫真の演技で表現してくれました。



5 おわりに

し きょうぎかい せいしやうねんいくせい しみんかいぎ
フィナーレ ~さいたま市PTA協議会・青少年育成さいたま市民会議からのメッセージ~

さいたま市PTA協議会、青少年育成さいたま市民会議から、いじめの
ぼうしむ 防止に向けたメッセージを送りました。市を挙げて、いじめを起こさせない、
みのが かんきょう ぜんしん
見逃さない環境づくりを前進させます。

へいかいぎょうじ
閉会行事